

古文百年大事記述

第一輯



中国人民政治协商会议
文史资料研究委员会编
湖南省古文县委员会

古丈文史资料第一辑

古丈百年大事记述

(1822年——1950年3月)

中国人民政治协商会议文史资料研究委员会编
湖南省古丈县委员会

一九九〇年六月

以史為鏡
振興古文

田志海書于
五九年八月

縣長題詞

序

《古文百年大事记述》一书，今天问世了。它是古文县政协文史资料研究委员会遵照《中国人民政治协商会议章程》关于“中国人民政治协商会议全国委员会和地方委员会根据统一战线组织的特点进行关于中国近代史、现代史的征集、研究和出版工作”的规定编辑的。

该书的编撰历经三个春秋，四易其稿，内容丰富，史料翔实，并且还公诸了一些鲜为人知的史料，突出了政协文史资料的特点。因此，它是一本了解和研究古文近代史的史书，是一本很好的乡土教材。它的出版问世，对社会主义精神文明建设将起到积极促进作用，是古文县各族人民的一件大喜事。

《古文百年大事记述》，编纂了从1822年古文建厅到1950年古文县人民政府成立的128年间古文发生的重大事件，以及古文各族人

民和各个阶层历史人物的各种社会活动。编者以严谨的工作态度，坚持历史唯物主义观点，对历史事件、历史人物作了存真求实的记载。同时，为了满足广大读者的酷求热望，编者还对1822年以前的古文历史进行追溯，附录了建厅前的有关史料，这对全面了解古文的历史大有补益，无疑为该书增添了色彩。

中国是一个有五千年文化历史的文明古国。《古文百年大事记述》所记述的仅仅是这历史长河中的一个片段。通过这些历史镜头，真实地反映了古文当时社会的状况。昨天、今天、明天是历史联系的一个整体。了解历史，启迪今人，惠及子孙，以史为鉴，古为今用，则是编撰该书的愿望。它的问世出版必将受到广大读者的欢迎。

张其鸾

1990年6月

目 录

题词.....	县长 田志海
序.....	县政协主席 张其鸾
古文百年大事记述.....	(1)
1 8 2 2 年 (道光二年).....	(1)
1 8 2 3 年 (道光三年).....	(1)
1 8 2 4 年 (道光四年).....	(2)
1 8 2 5 年 (道光五年).....	(2)
1 8 2 6 年 (道光六年).....	(2)
1 8 2 7 年 (道光七年).....	(2)
1 8 3 0 年 (道光十年).....	(3)
1 8 3 1 年 (道光十一年).....	(3)
1 8 3 2 年 (道光十二年).....	(3)
1 8 3 3 年 (道光十三年).....	(3)
1 8 3 4 年 (道光十四年).....	(3)
1 8 3 5 年 (道光十五年).....	(3)
1 8 3 6 年 (道光十六年).....	(3)
1 8 3 7 年 (道光十七年).....	(4)
1 8 3 8 年 (道光十八年).....	(4)
1 8 3 9 年 (道光十九年).....	(4)
1 8 4 0 年 (道光二十年).....	(4)

1841年(道光二十一年)	(4)
1842年(道光二十二年)	(4)
1843年(道光二十三年)	(5)
1844年(道光二十四年)	(5)
1845年(道光二十五年)	(5)
1846年(道光二十六年)	(5)
1847年(道光二十七年)	(5)
1848年(道光二十八年)	(5)
1849年(道光二十九年)	(6)
1850年(道光三十年)	(6)
1851年(咸丰一年)	(7)
1852年(咸丰二年)	(7)
1853年(咸丰三年)	(7)
1854年(咸丰四年)	(7)
1855年(咸丰五年)	(8)
1856年(咸丰六年)	(8)
1857年(咸丰七年)	(8)
1858年(咸丰八年)	(8)
1859年(咸丰九年)	(9)
1860年(咸丰十年)	(9)
1861年(咸丰十一年)	(10)
1862年(同治一年)	(10)
1863年(同治二年)	(11)
1864年(同治三年)	(11)
1865年(同治四年)	(11)
1866年(同治五年)	(12)

1867年(同治六年).....	(12)
1868年(同治七年).....	(12)
1869年(同治八年).....	(12)
1870年(同治九年).....	(12)
1872年(同治十一年).....	(13)
1873年(同治十二年).....	(13)
1874年(同治十三年).....	(13)
1875年(光绪一年).....	(13)
1876年(光绪二年).....	(14)
1877年(光绪三年).....	(14)
1878年(光绪四年).....	(14)
1879年(光绪五年).....	(14)
1880年(光绪六年).....	(14)
1881年(光绪七年).....	(14)
1882年(光绪八年).....	(15)
1883年(光绪九年).....	(15)
1884年(光绪十年).....	(15)
1885年(光绪十一年).....	(15)
1886年(光绪十二年).....	(15)
1887年(光绪十三年).....	(15)
1888年(光绪十四年).....	(16)
1889年(光绪十五年).....	(16)
1890年(光绪十六年).....	(16)
1891年(光绪十七年).....	(16)
1892年(光绪十八年).....	(16)
1893年(光绪十九年).....	(17)

1894年(光绪二十年).....	(17)
1895年(光绪二十一年).....	(17)
1896年(光绪二十二年).....	(18)
1897年(光绪二十三年).....	(18)
1898年(光绪二十四年).....	(18)
1899年(光绪二十五年).....	(19)
1900年(光绪二十六年).....	(19)
1901年(光绪二十七年).....	(20)
1902年(光绪二十八年).....	(20)
1903年(光绪二十九年).....	(21)
1904年(光绪三十年).....	(21)
1905年(光绪三十一年).....	(22)
1906年(光绪三十二年).....	(22)
1907年(光绪三十三年).....	(24)
1908年(光绪三十四年).....	(25)
1909年(宣统一年).....	(26)
1910年(宣统二年).....	(26)
1911年(宣统三年).....	(27)
1912年(民国一年).....	(27)
1913年(民国二年).....	(28)
1914年(民国三年).....	(29)
1915年(民国四年).....	(29)
1916年(民国五年).....	(30)
1917年(民国六年).....	(31)
1918年(民国七年).....	(32)
1919年(民国八年).....	(33)

1920年(民国九年)	(34)
1921年(民国十年)	(37)
1922年(民国十一年)	(38)
1923年(民国十二年)	(39)
1924年(民国十三年)	(39)
1925年(民国十四年)	(40)
1926年(民国十五年)	(43)
1927年(民国十六年)	(45)
1928年(民国十七年)	(47)
1929年(民国十八年)	(49)
1930年(民国十九年)	(51)
1931年(民国二十年)	(52)
1932年(民国二十一年)	(55)
1933年(民国二十二年)	(59)
1934年(民国二十三年)	(60)
1935年(民国二十四年)	(62)
1936年(民国二十五年)	(67)
1937年(民国二十六年)	(71)
1938年(民国二十七年)	(74)
1939年(民国二十八年)	(77)
1940年(民国二十九年)	(80)
1941年(民国三十年)	(83)
1942年(民国三十一年)	(87)
1943年(民国三十二年)	(92)
1944年(民国三十三年)	(100)
1945年(民国三十四年)	(112)

1946年(民国三十五年).....	(118)
1947年(民国三十六年).....	(124)
1948年(民国三十七年).....	(129)
1949年.....	(134)
1950年.....	(150)
附录有关史料.....	(156)
后记.....	(168)
(21).....	(168)
(22).....	(168)
(23).....	(168)
(24).....	(168)
(25).....	(168)
(26).....	(168)
(27).....	(168)
(28).....	(168)
(29).....	(168)
(30).....	(168)
(31).....	(168)
(32).....	(168)
(33).....	(168)
(34).....	(168)
(35).....	(168)
(36).....	(168)
(37).....	(168)
(38).....	(168)
(39).....	(168)
(40).....	(168)
(41).....	(168)
(42).....	(168)
(43).....	(168)
(44).....	(168)
(45).....	(168)
(46).....	(168)
(47).....	(168)
(48).....	(168)
(49).....	(168)
(50).....	(168)
(51).....	(168)
(52).....	(168)
(53).....	(168)
(54).....	(168)
(55).....	(168)
(56).....	(168)
(57).....	(168)
(58).....	(168)
(59).....	(168)
(60).....	(168)
(61).....	(168)
(62).....	(168)
(63).....	(168)
(64).....	(168)
(65).....	(168)
(66).....	(168)
(67).....	(168)
(68).....	(168)
(69).....	(168)
(70).....	(168)
(71).....	(168)
(72).....	(168)
(73).....	(168)
(74).....	(168)
(75).....	(168)
(76).....	(168)
(77).....	(168)
(78).....	(168)
(79).....	(168)
(80).....	(168)
(81).....	(168)
(82).....	(168)
(83).....	(168)
(84).....	(168)
(85).....	(168)
(86).....	(168)
(87).....	(168)
(88).....	(168)
(89).....	(168)
(90).....	(168)
(91).....	(168)
(92).....	(168)
(93).....	(168)
(94).....	(168)
(95).....	(168)
(96).....	(168)
(97).....	(168)
(98).....	(168)
(99).....	(168)
(100).....	(168)
(101).....	(168)
(102).....	(168)
(103).....	(168)
(104).....	(168)
(105).....	(168)
(106).....	(168)
(107).....	(168)
(108).....	(168)
(109).....	(168)
(110).....	(168)
(111).....	(168)
(112).....	(168)
(113).....	(168)
(114).....	(168)
(115).....	(168)
(116).....	(168)
(117).....	(168)
(118).....	(168)
(119).....	(168)
(120).....	(168)
(121).....	(168)
(122).....	(168)
(123).....	(168)
(124).....	(168)
(125).....	(168)
(126).....	(168)
(127).....	(168)
(128).....	(168)
(129).....	(168)
(130).....	(168)
(131).....	(168)
(132).....	(168)
(133).....	(168)
(134).....	(168)
(135).....	(168)
(136).....	(168)
(137).....	(168)
(138).....	(168)
(139).....	(168)
(140).....	(168)
(141).....	(168)
(142).....	(168)
(143).....	(168)
(144).....	(168)
(145).....	(168)
(146).....	(168)
(147).....	(168)
(148).....	(168)
(149).....	(168)
(150).....	(168)
(151).....	(168)
(152).....	(168)
(153).....	(168)
(154).....	(168)
(155).....	(168)
(156).....	(168)
(157).....	(168)
(158).....	(168)
(159).....	(168)
(160).....	(168)
(161).....	(168)
(162).....	(168)
(163).....	(168)
(164).....	(168)
(165).....	(168)
(166).....	(168)
(167).....	(168)
(168).....	(168)
(169).....	(168)
(170).....	(168)
(171).....	(168)
(172).....	(168)
(173).....	(168)
(174).....	(168)
(175).....	(168)
(176).....	(168)
(177).....	(168)
(178).....	(168)
(179).....	(168)
(180).....	(168)
(181).....	(168)
(182).....	(168)
(183).....	(168)
(184).....	(168)
(185).....	(168)
(186).....	(168)
(187).....	(168)
(188).....	(168)
(189).....	(168)
(190).....	(168)
(191).....	(168)
(192).....	(168)
(193).....	(168)
(194).....	(168)
(195).....	(168)
(196).....	(168)
(197).....	(168)
(198).....	(168)
(199).....	(168)
(200).....	(168)

古丈百年大事记述

(1822年—1950年3月)

1822年(道光二年)

△ 是年，湖广总督陈若霖巡阅过境，上报清王朝，准予成立古丈坪厅。免去督捕同知，改设抚民同知。云南省永壮厅举人谭震首任抚民同知。古仗改为古丈，其命名之意是：“古则居今追昔之辞，仗则两军对敌之号，坪则王道平平，履道坦坦……后仗改丈，取均田丈地之意。”并将原辖四保划分为罗依、本城、西英、外冲正、内功全、外功全六保，共228寨，其中苗寨58个，与乾城、永绥、凤凰称为苗疆四厅。厅署设吏、户、礼、兵、刑、工六房，共有吏役78员。同时设都阃府、巡检、苗守备。

△ 12月，裁移桑植下峒巡检，改为古丈坪厅巡检司，专管缉捕兼狱务，改铸印信。

△ 修建抚民同知署、巡检署。

1823年(道光三年)

△ 是年，出现《蓄禁桐茶碑序》民约。规定私伐桐茶林者，无论贫富，罚钱三串文；私伐杂木、果树者，罚钱一

千文。

1824年（道光四年）

△ 是年，实施保甲制，每户立一牌头，十牌立一甲头，十甲立一保长，实行连坐治罪法，一人犯法，株连全寨。

△ 抚民同知谭震发动筹集资金，在厅城东建立义学一所。

1825年（道光五年）

△ 是年，大饥荒。罗依保茅坪罗秀儒预购粮平糶近村。

△ 古文坪巡检定为苗疆要缺，举治安司法于一体。6月，添建衙署，换铸关防印信，添设书役。

△ 全厅建常平仓6间，储谷1143石，积谷350石并入常平仓内，共折银495两零4分。

△ 罗依溪唐明信科举中拔贡（乙酉科）。

1826年（道光六年）

△ 是年，湖广总督嵩孚、湖南督抚唐绍仪令古文坪等五厅县修葺碉卡。

1827年（道光七年）

△ 是年，抚民同知谭震倡修三道河石桥，议未成。后由王村饶启盛续成。

(1830年(道光十年))

△ 是年，设拿坎、荡着它、茅坪三所苗义学。

1831年(道光十一年)

△ 是年，古丈营把总任大贵调保靖右营千总。

1832年(道光十二年)

△ 是年，抚民同知谭震因老去官，离厅时，百姓依依不舍。

△ 古丈坪人任大贵因镇压瑶族起义首领赵金龙有功，清王朝赏戴蓝翎。

1833年(道光十三年)

△ 是年，任大贵率兵围剿广东连州瑶军，升镇溪营守备，后调晃州守备擢将。

1834年(道光十四年)

△ 是年，捐建城隍庙并置祀田。

1835年(道光十五年)

△ 是年，设立西歧苗义学一所。

△ 旱灾。溪河干枯，农田裂缝五分。

1836年(道光十六年)

△ 是年，浙江仁和监生严焕调任古丈坪厅抚民同知。

1837年（道光十七年）

△ 是年，正红旗进士穆清阿由永绥厅调补本厅抚民同知。

1838年（道光十八年）

△ 是年，罗依溪唐思赞录取为儒学附生。

1839年（道光十九年）

△ 是年，穆清阿由永顺府第二次回任本厅抚民同知。

1840年（道光二十年）

△ 是年，手工织布改矮机为高机坐织，土布畅销。

1841年（道光二十一年）

△ 是年，抚民同知谢云华、黄其表为清政府编纂《大清一统志》搜集古丈坪厅历史资料。

△ 古丈坪厅屯田歉收。

1842年（道光二十二年）

△ 是年，厅署重申，通用银两和制钱两种货币。银两用户少，多为富户私储，制钱用于市面流通，以文为单位，一千文为一串（实际987文）。制钱又分典钱和行钱（小钱）。行钱用于零星交易。每逢场期，来厅城赶集者腰系铜钱，鼓鼓囊囊，碰击铮铮有声。

1843年（道光二十三年）

△ 2月，顺天大兴县人、付榜毕元勋由武岗州调任本厅抚民同知，在任因公短谷764石多。

1844年（道光二十四年）

△ 6月，黄宅中由福建闽县调任本厅同知。黄系山西河曲人，早年进士，好学不倦，以文章名于一时。

1845年（道光二十五年）

△ 6月，江苏金匱荫生秦廷杰第二次兼理本厅抚民同知，至8月。第一次兼理是在道光二十二年，任期8个月。此后，还于1846年兼理2个月，1849年至1853年兼理4年，先后四次由永顺府兼理本厅抚民同知。

1846年（道光二十六年）

△ 是年，抚民同知张长庚廉洁俭约，奖文重教，经常率请绅耆宣讲圣谕，妇孺尽知，寒暑无间。

1847年（道光二十七年）

△ 农历11月，部分苗寨响应乾州厅苗民抗租活动。

1848年（道光二十八年）

△ 农历2月，西英保、冲正保清查苗户，迫使响应抗租活动的苗民转入隐蔽活动。

△ 是年，厅署勘办修建古丈坪城堡、衙署、仓廩各工程。

△ 督抚批准古丈坪等五厅县苗备弁考拔章程。建立苗守备、千总、把总、外委的提拔、任命和分级考核审批制度。

1849年（道光二十九年）

△ 4月7日，山洪成灾，死人不计其数。4月24日，三道河大桥被水冲垮。灾情延至7月，水田被冲刷，荞麦无收，饥荒严重，豆杂吃尽，猪羊牛马亦尽，饿者挖食岩蒜、白泥而死者，不计其数。秋，古丈斗米卖价上涨至1400文，且尚无买处。厅署奏准减屯租一成，并开常平仓减糶斗价700文。秋，雇溪口船赴常德、桃源采谷还仓，老吏杜顺之不幸工亡。

△ 10月，湖广总督裕泰、湖南巡抚陆费泉上奏，凤凰、乾、绥、泸、麻、古、保七厅县屯田欠收，请求豁免租额。经批准，七厅县应征屯租减去了7800多担，并全部豁免自道光二十一年起至二十六年所积欠未完租谷12500余担。

△ 是年，镇压乾州苗族石观保为首的杨孟寨抗租起事有功的瞿腾龙，升补古丈坪营都司，后官至四川提督。

△ 李元发反新宁，进入贵州。古丈坪厅人任大贵率兵围守空洞，活拿元发有功，被清王朝赏戴花翎，升朗洞营参将。

1850年（道光三十年）

△ 春，大水淹没三道河桥，桥随水圯。

△ 8月13日巳时，厅城北门卡房失火。除城隍庙、